

ふれあいだより

山田校区ふれあい協議会の今年度総会が四月二十四日行われ、健康福祉部会など各部会の事業計画が承認されました。

以下、その概要を紹介しします。



山田校区
ふれあい協議会

街をきれいにグリーン作戦

歩道や植え込み、ポイ捨てされているごみを除去するなど環境美化運動を通じ、近隣での助け合いの輪を広げることが目指します。

健康福祉部会

また「健康教室」で、健康福祉センター、包括支援センター、運動普及推進委員の協力を得て、地域の生活上の課題を学習し、併せてリフレッシュ

マップを活用

西區健康福祉課はこのほど「てくてくウォーキングマップ」を作成しました。各家庭に配られたので、ご存知と思います。

そこには「ウォーキングは手軽に始められる運動。そのきっかけとなるような身近で歩きやすいコースを紹介した」と記されています。

そして山田校区で、このマップを活用したウォーキング大会を実施したかどうか、と提案しています。

私たち協議会で実施するかどうか検討することになりました。

てくてくウォーキング

教育文化部会

「もの作り大会」を企画

学校と地域が一体となつて子どもたちの健全育成と地域文化の興隆を図ることを目標に計画を立てました。

その一つが「もの作り大会」です。

PTAと共催して模型飛行機を作り、飛行原理を学習し

通学路をより安全に

ながら、子どもたちの理工面の育成に寄与する狙いで

また、伝説と児童文学に基づく紙芝居の創作と実演

により表現力の育成を図ります。

囲碁・将棋などの「チャレンジカップ大会」「ゲートボール親子大会」も企画しました。

生活環境部会

危険な箇所が残されていないか、防犯灯の未設置場所がないかなど点検を実施します。

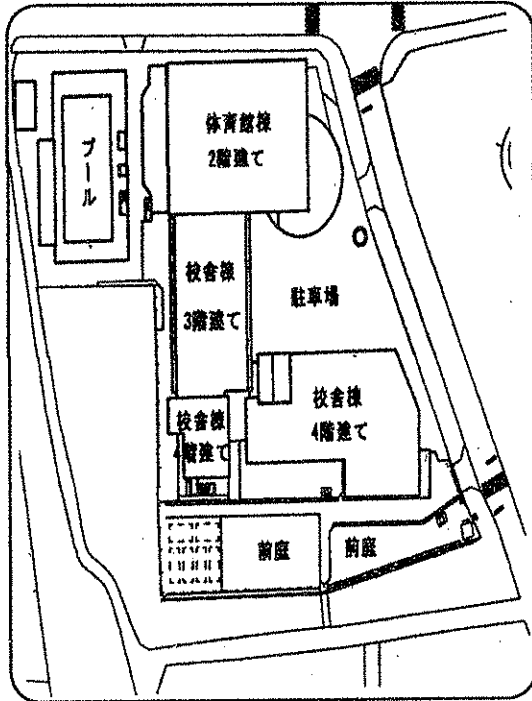
車社会から子どもたちを守るべく、昨年に引き続き今年も通学路の安全点検を実施します。

山田小改築スタート

七月着工、一年余で完成

山田小は児童増と一部校舎の老朽化のため、大規模な改築計画がいよいよ五月から準備工事、七月から本工事に入ることになりました。来年七月には鉄筋四階建ての新校舎が完成、既存校舎の改造も来年十月には終わって、新生山田小が誕生します。

校舎改築後の配置図



ピオトープ跡に新校舎 老朽の南側校舎解体

校舎建設工事は大きく分けて、現ピオトープ跡に鉄筋四階建てを新築、そして既存校舎の南側を解体し改造するという二点です。新校舎には一階に管理諸室や地域

ポランティア室を設置し、改造する既存校舎には特別支援学級、家庭科室などを設けます。また、普通教室に隣接して多目的スペースを設け、グループ学習や少人数学習など多様な教育形態に対応できるようにしています。

工事日程は？

工事の日程は、五月から七月にかけて仮通学路や仮駐車を準備、ピオトープを撤去します。新校舎建設は七月から来年七月、既存校舎の改造は来年七月から十月

で、この間に校舎の一部とプレハブ校舎を解体します。その後、来年十一月から再来年二月に南側校舎を解体し、駐車を整備します。そして最後の仕上げの前庭を再来年

三月から着手して五月に完成することになります。

前庭は解体される現南側校舎跡と現駐車場に新設されます。

新駐車場は現在のプレハブ校舎跡と、プールと体育館の間に計画されています。

工法は低騒音・低振動

このように工事は進められますが、市教委と山田小教育環境整備推進委、近隣住民の間で、工事の騒音・振動・安全対策に万全を期すことが確認されており、